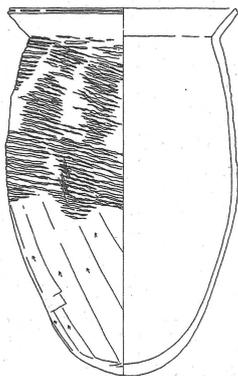


雲仙市文化財調査報告書 第8集

i ko
伊古遺跡 III

弥生時代～中世編

—古江地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査報告—

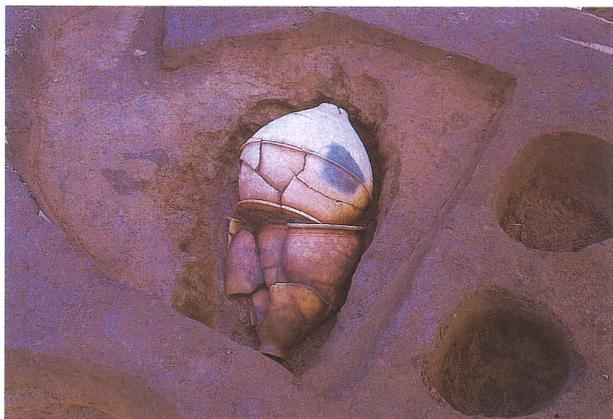


2010

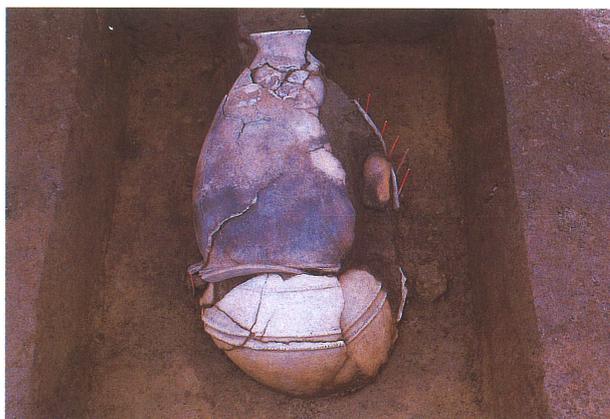
長崎県雲仙市教育委員会

圖 版

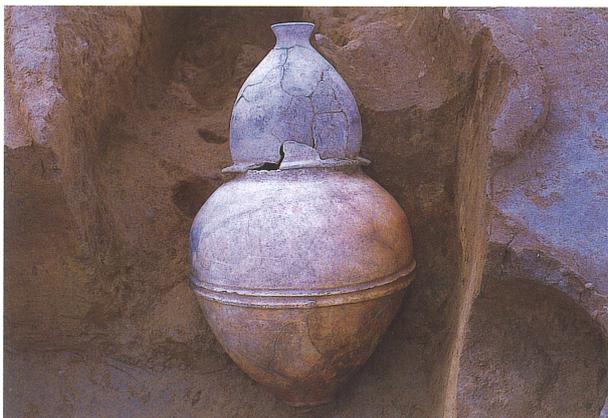
図版 2



F区3号甕棺検出状況（北側より）



F区1号甕棺検出状況（北側より）



F区2号甕棺検出状況（東側より）



市道・SK-7 甕棺検出状況（北側より）



H区ウッドサークル検出状況（北側より）



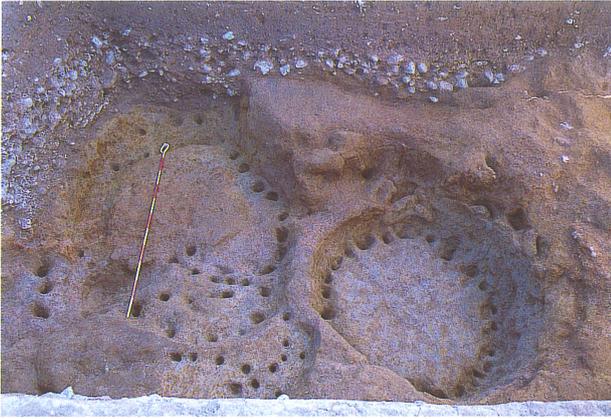
ウッドサークル内小ピット検出状況



H区全景（北側より）



ウッドサークル検出作業風景



Q 4 区ウッドサークル検出状況（北側より）



R 区ウッドサークル検出状況（北側より）



I 区 S D-1 検出状況（北側より）



S D-1 土層（南側より）



J 区 S X-01 甕棺検出状況（北側より）



J 区 S X-02 甕検出状況（東側より）



Q 区全景（西側より）



Q 区 S D-1 検出状況（東側より）

図版 4



Q区SD-1 検出状況近景（東側より）



Q区SD-1 遺物出土状況（北側より）



Q区SD-1 遺物出土状況近景（西側より）



Q区SD-1 土層（北側より）



Q区R区SD-3 検出状況（南東側より）



Q区R区SD-3 土層（北側より）



JT-1 全景（南側より）



JT-1 甕出土状況（東側より）



S区掘立柱建物1号2号検出状況（北側より）



S区掘立柱建物3号検出状況（北側より）



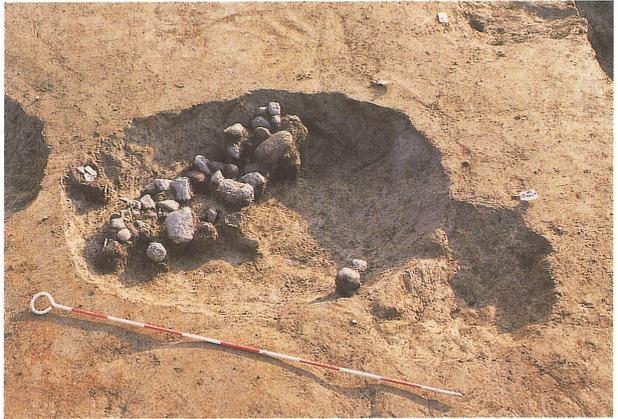
S区掘立柱建物群全景（南東側より）



S区掘立柱建物群S P-93検出状況（西側より）



H区中世土坑墓群（北側より）



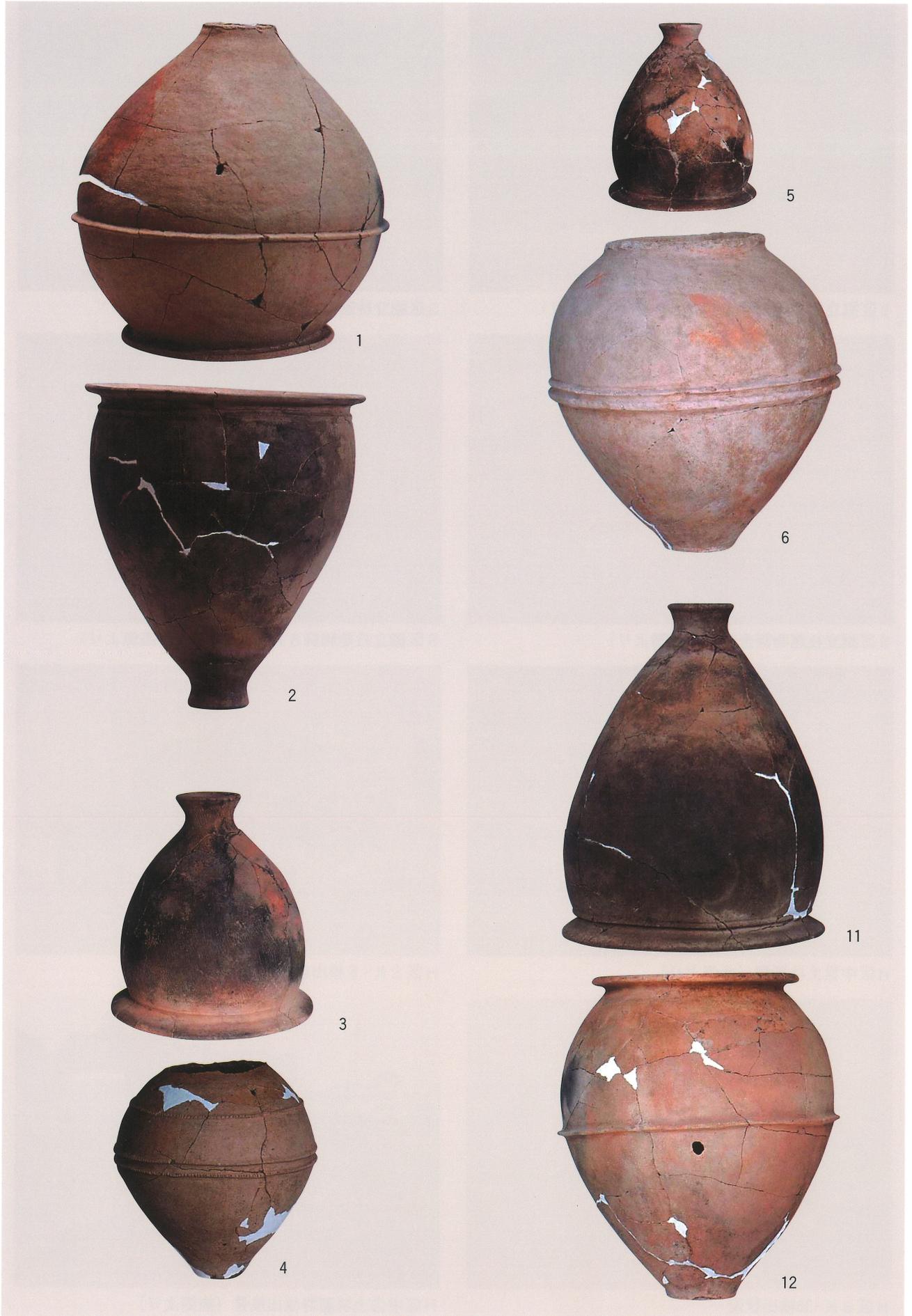
H区SK-5検出状況



H区SK-36検出状況



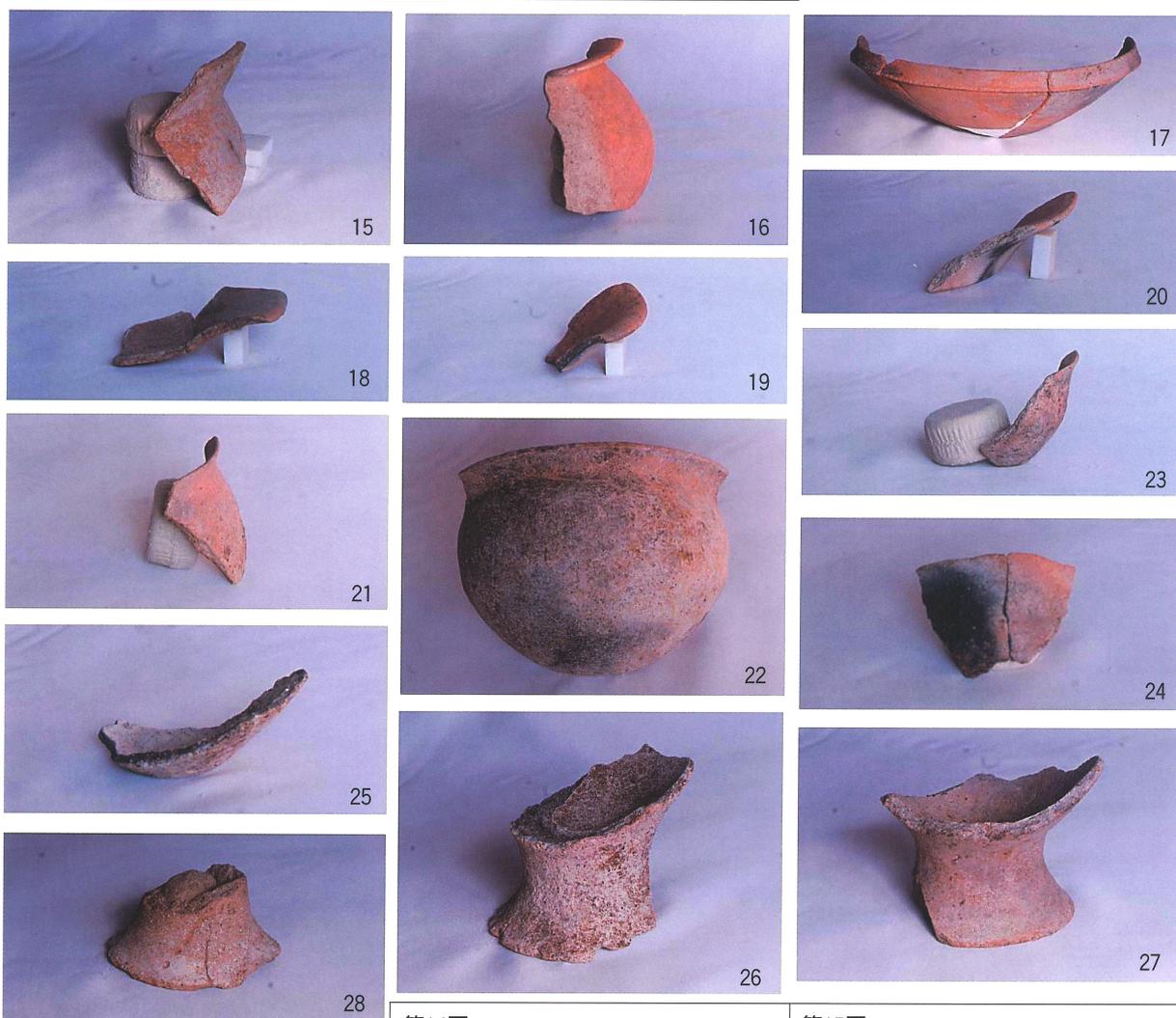
H区中世土坑墓群検出風景（南側より）



F区·市道出土甕棺（7頁第7図、9頁第10図）



F'区 第8图



第14图

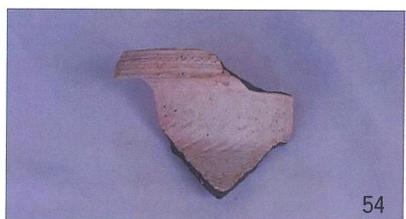
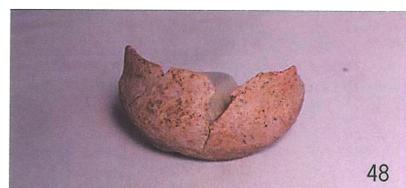
第15图



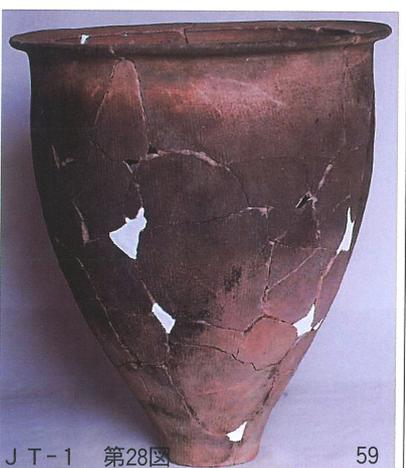
F区·F'区·H区出土土器 (8页第8图、13页第13图、14页第14·15图)



J区·Q区出土土器 (17頁第19图、21頁第21图、22頁第22图、23頁第23图)



D 3 区 第27图



J T-1 第28图



H 区 第35图

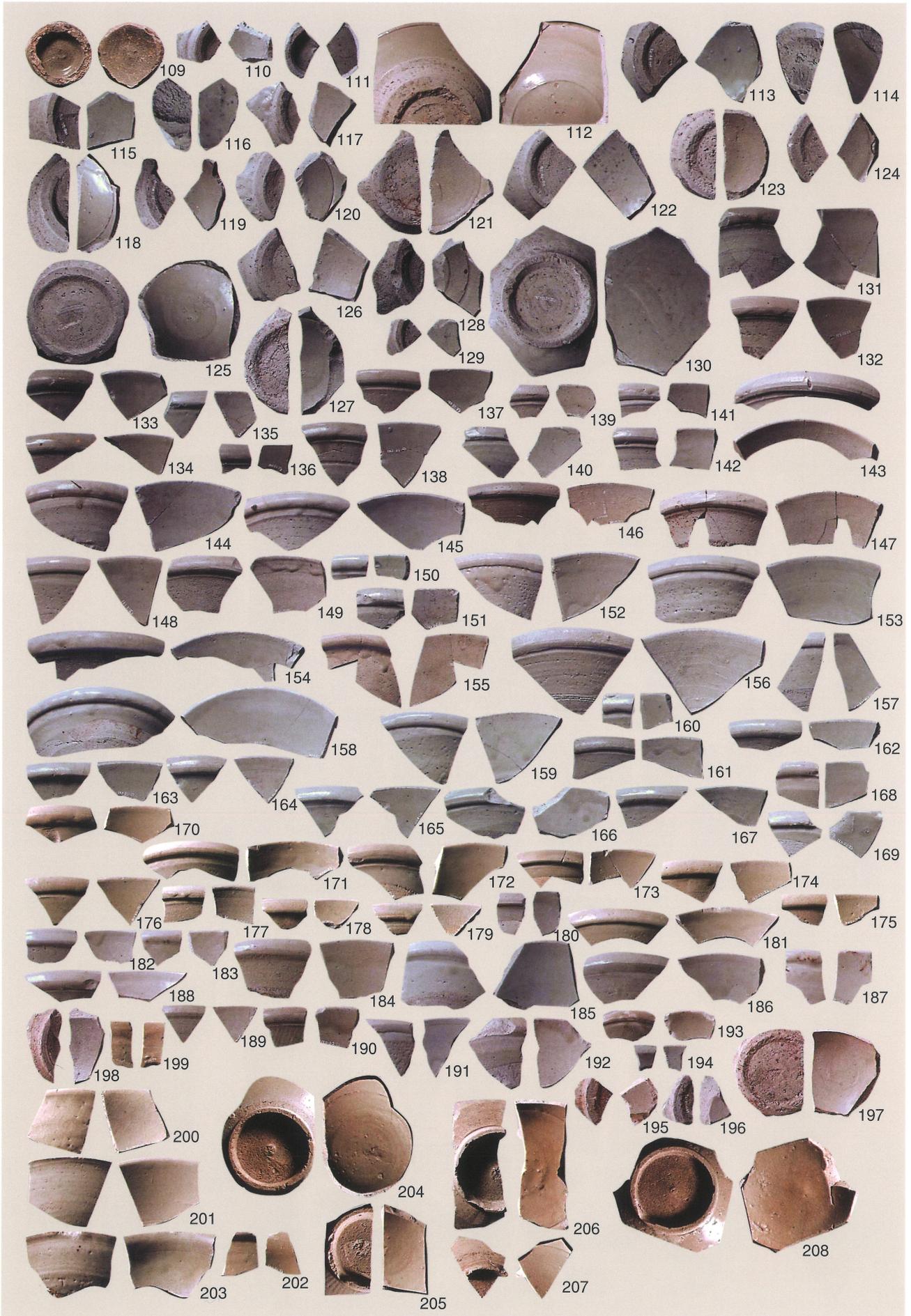
Q 区 · D 3 区 · J T-1 · H 区出土土器 (23 页第 23 · 24 图、24 页第 25 · 26 图、25 页第 27 · 28 图、33 页第 35 图)



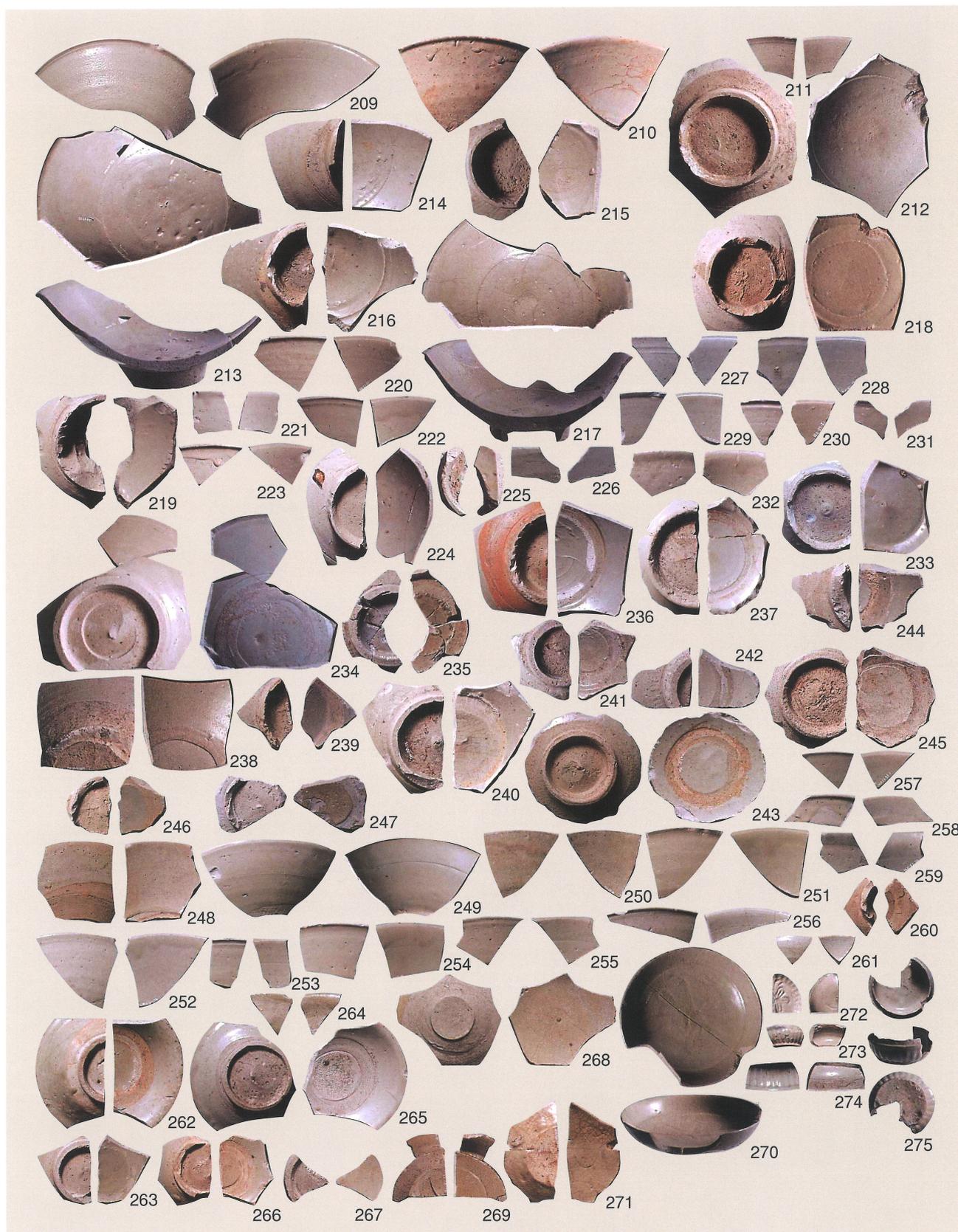
龍泉窯系青磁 (35頁第36図~42頁第40図)



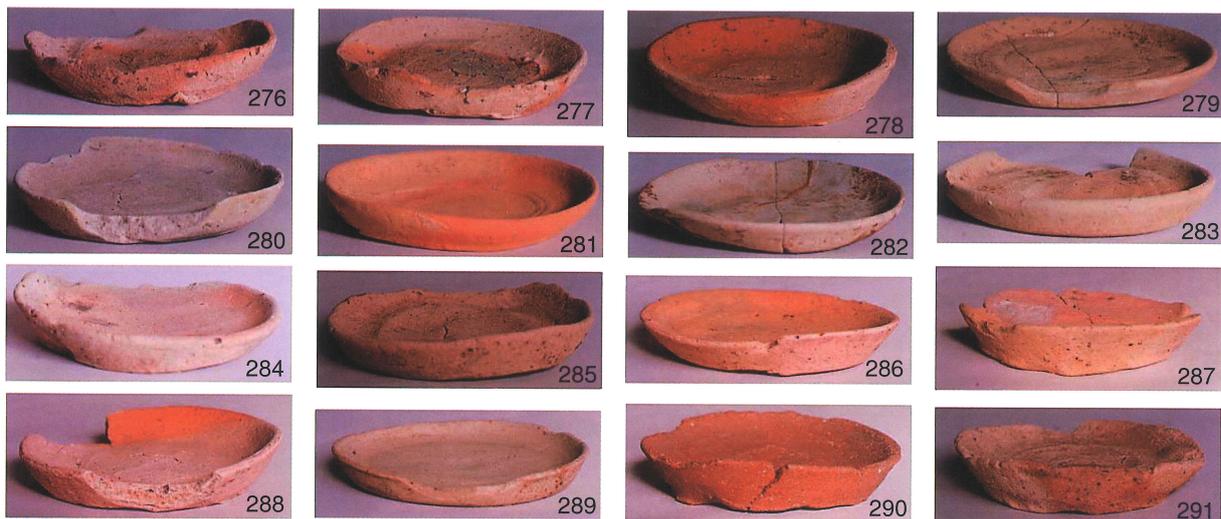
同安窯系青磁 (44頁第41圖~51頁第45圖)



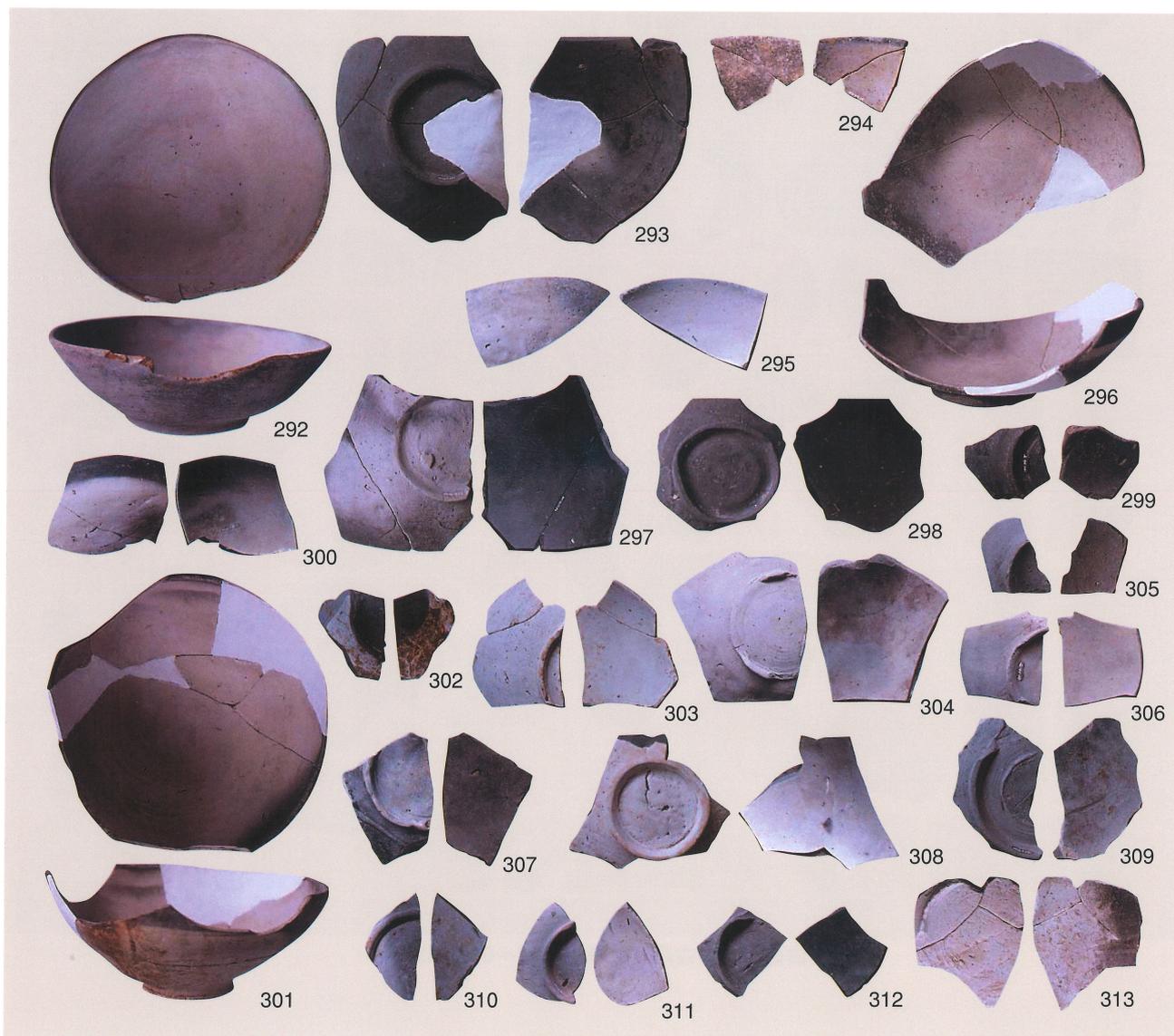
高麗青磁・白磁① (51頁第46図～59頁第50図)



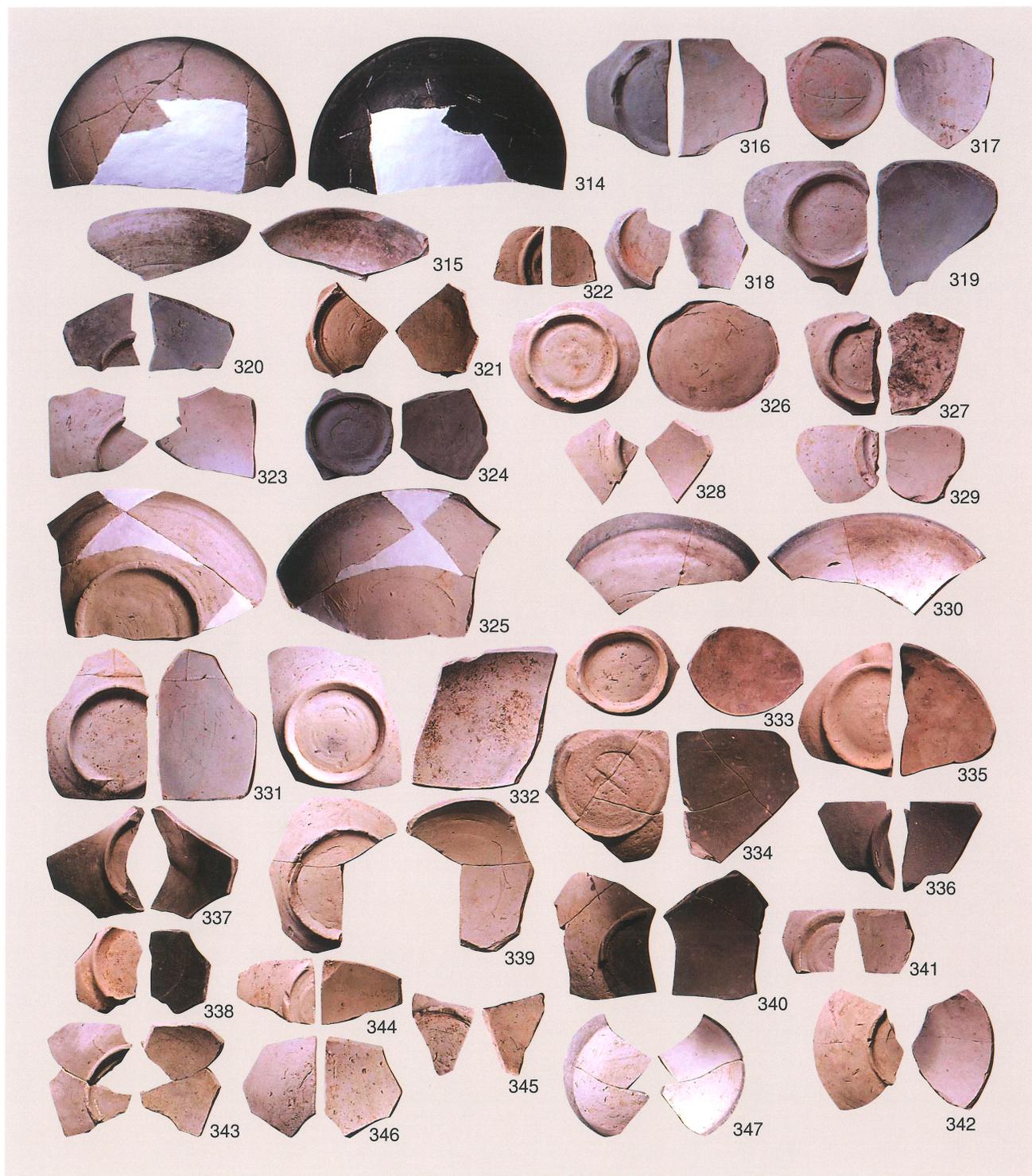
白磁②・青白磁 (59頁第50図~64頁第53図)



土師質土器 (小皿) (65頁第54図)



瓦器① (67頁第55図~69頁第56図)



瓦器② (69頁第56図~73頁第58図)

報告書抄録

ふりがな	いこいせき すりー							
書名	伊古遺跡 III							
副書名	弥生時代～中世編							
巻次								
シリーズ名	雲仙市文化財調査報告書							
シリーズ番号	第8集							
編著者名	辻田 直人・小野 綾夏・大野 瑞恵・村子 晴奈							
編集機関	雲仙市教育委員会							
所在地	〒854-0492 長崎県雲仙市千々石町戊582番地					Tel 0957-37-3113 Fax 0957-37-3112		
発行年月日	西暦：2010年3月25日							
所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	° ' "	° ' "			
伊古遺跡	長崎県雲仙市 瑞穂町 西郷伊古名	42362	85-60	32° 51' 57"	130° 14' 40"	2005817 20070320	9,900m ²	圃場整備
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物	特記事項	
伊古遺跡	遺物包含地	弥生時代 古墳時代 中世		甕棺墓 木製品水漬遺構		甕棺 須玖式土器 古式土師器 青磁・白磁 石鍋・瓦器碗 土師器皿	河川堆積	
要約	<p>伊古遺跡は、島原半島北側に広がる雲仙普賢岳の麓扇状台地上の水田地帯に位置し、西には西郷川が流れ、東には比高差5mほどの舌状丘陵がのびる。瑞穂町内で最も広い平野に所在しており、現在は区画された水田がたくさん見られる。縄文時代草創期～中世までの複合遺跡である。縄文時代草創期では、細石核や細石刃、剥片やチップなどの細石刃製作過程に伴うものを含め1,500点が出土している。弥生時代は甕棺墓が4基検出されている。いずれも、肥後系の合わせ口甕棺であり、大きさから小児棺であることが分かる。他には、木製品水漬遺構を検出している。島原半島では、材木等が残りにくい土質のため木製品水漬というのは憶測に過ぎないが、遺構の特徴からその可能性は高い。弥生時代終末～古墳時代初頭にかけての古式土師器が集中して出土している溝が検出されている。中世は、青磁・白磁・瓦器碗、石鍋や土師質土器の皿などを含む河川を検出している。出土量が大量なため、一括で廃棄した可能性が高い。2009年にも土師器の坏と皿、青磁を少しであるが報告している。高価である龍泉窯、同安窯系の青磁が多く見られ、中世の伊古～が伺える資料である。他にも遺物や遺構伊古遺跡は、どの時代をとっても非常に遺物や遺構が多く、重要な遺跡であることがこれまでの調査から考えられる分かっている。</p>							

Abstract

Book title	Iko Site III								
Subtitle									
Volume name	Report of an investigation Unzen-City cultural properties								
Volume	Vol 8								
Editors	Naoto Tsujita · Ono Ayaka · Mizue Oono · Haruna Murako								
Editorial organization	Unzen-City Board of Education, Nagasaki-Preecture, Japan								
Address	Bo-582, Chijiwa-cho, Unzen-City, Nagasaki-Preecture, 854-0492, Japan							Tel 0957-37-3113	Fax 0957-37-3112
Date of issue	25th March 2010								
Site name	Location	City code	Site nambaer	North latitude	East longitude	Investigated term	Investigated area(m ²)	Investigatied cause	
				° ' "	° ' "				
Iko Site	Iko Saigo, Mizuho-cho Unzen-City, Nagasaki-Prefecture, Japan	42362	85-60	32° 51' 57"	130° 14' 40"	17-Aug-05 20-Mar-07	9,900		
Site kind	Period	Main features		Main artifacts			Remarks		
	the yayoi period the Tumnlus period the Kamakura period			<ul style="list-style-type: none"> · Coffin of pot of yayoi period · Earthenware of yayoi period · Earthenware of Tumnlus period · Celodon Porcelain · White Porcelain · Pan made of talc · unglazed earthenware 			Fluvial sedimentataio		

雲仙市文化財調査報告書 第8集

伊古遺跡Ⅲ

2010

発行 雲仙市教育委員会
長崎県雲仙市千々石町戊582番地
TEL 0957-37-3113

印刷 合資会社 やまさ印刷所
雲仙市国見町多比良乙210
TEL 0957-78-2002